

# 平成17年3月期 決算説明資料

株式会社 紀陽銀行

## 【 目 次 】

### 平成17年3月期決算の概況

1 . 損益状況		単	.....	1
		連	.....	2
2 . 業務純益		単	.....	3
3 . 利鞘				
全体		単		
国内		単		
4 . 有価証券関係損益		単		
5 . 有価証券の評価損益			.....	4
有価証券の評価基準				
評価損益		単・連		
6 . 自己資本比率（国内基準）		単・連	.....	5
7 . ROE		単		

### 貸出金等の状況

1 . リスク管理債権の状況		単・連	.....	6
2 . 貸倒引当金等の状況		単・連	.....	7
3 . リスク管理債権に対する引当率		単・連		
4 . 金融再生法開示債権		単	.....	8
5 . 金融再生法開示債権の保全状況		単		
6 . 自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権		単	.....	9
7 . 業種別貸出状況等			.....	10
業種別貸出金		単		
業種別リスク管理債権		単		
消費者ローン残高		単	.....	11
中小企業等貸出比率		単		
8 . 国別貸出状況等				
特定海外債権残高		単		
アジア向け貸出金		単		
中南米主要諸国向け貸出金		単		
ロシア向け貸出金		単		
9 . 預金、貸出金の残高		単		

平成17年3月期決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

	17年3月期		16年3月期
		16年3月期比	
業 務 粗 利 益	51,325	7,287	58,612
( 除 く 債 券 関 係 損 益 )	50,176	3,626	53,802
国 内 業 務 粗 利 益	48,181	4,215	52,396
( 除 く 債 券 関 係 損 益 )	47,269	3,102	50,371
資 金 利 益	41,657	4,285	45,942
役 務 取 引 等 利 益	5,365	914	4,451
そ の 他 業 務 利 益	1,158	844	2,002
( うち 債 券 関 係 損 益 )	912	1,113	2,025
国 際 業 務 粗 利 益	3,143	3,072	6,215
( 除 く 債 券 関 係 損 益 )	2,907	524	3,431
資 金 利 益	2,659	545	3,204
役 務 取 引 等 利 益	73	5	68
そ の 他 業 務 利 益	410	2,533	2,943
( うち 債 券 関 係 損 益 )	236	2,548	2,784
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 ) ( )	31,243	535	30,708
人 件 費 ( )	14,632	497	15,129
物 件 費 ( )	14,735	826	13,909
税 金 ( )	1,875	207	1,668
業 務 純 益 ( 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前 )	20,081	7,822	27,903
うち コア 業 務 純 益 ( 注 . 2 )	18,933	4,160	23,093
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ( )	300	3,251	3,551
業 務 純 益	19,781	4,570	24,351
うち 債 券 関 係 損 益	1,148	3,661	4,809
臨 時 損 益	12,768	1,653	14,421
不 良 債 権 処 理 額 ( )	17,867	5,841	12,026
貸 出 金 償 却 ( )	9,370	232	9,602
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ( )	8,323	6,381	1,942
共 同 債 権 買 取 機 構 売 却 損 ( )	-	201	201
延 滞 債 権 等 売 却 損 ( )	11	268	279
債 権 放 棄 ( )	162	162	-
( 与 信 費 用 + )	18,168	2,591	15,577
株 式 関 係 損 益	3,166	3,802	636
株 式 等 売 却 益	3,368	3,307	61
株 式 等 売 却 損 ( )	96	85	11
株 式 等 償 却 ( )	105	581	686
そ の 他 臨 時 損 益	1,932	3,690	1,758
経 常 利 益	7,012	2,918	9,930
特 別 損 益	1,382	1,843	3,225
うち 償 却 債 権 取 立 益	1,638	975	663
うち 動 産 不 動 産 処 分 損 益	255	131	124
うち 退 職 給 付 信 託 設 定 益	-	2,686	2,686
税 引 前 当 期 純 利 益	8,395	4,761	13,156
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 ( )	13	41	28
法 人 税 等 調 整 額 ( )	2,943	361	3,304
当 期 純 利 益	5,465	4,358	9,823

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益控除後の業務純益です。

3. ( )は損失項目です。

## 【連結】

(百万円)

	17年3月期		16年3月期
		16年3月期比	
連結粗利益	53,218	6,028	59,246
資金利益	44,433	4,591	49,024
役務取引等利益	6,752	1,476	5,276
その他業務利益	2,033	2,912	4,945
営業経費( )	32,494	1,023	33,517
一般貸倒引当金繰入額( )	542	3,144	3,686
不良債権処理額( )	18,559	6,016	12,543
うち貸出金償却( )	10,802	585	10,217
うち個別貸倒引当金繰入額( )	7,579	5,738	1,841
株式関係損益	2,881	3,518	637
持分法による投資損益	42	10	52
その他	2,434	1,382	1,052
経常利益	6,981	2,984	9,965
特別損益	1,614	1,665	3,279
税金等調整前当期純利益	8,595	4,650	13,245
法人税、住民税及び事業税( )	256	86	170
法人税等調整額( )	2,608	569	3,177
少数株主利益( )	17	7	10
当期純利益	5,747	4,160	9,907

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

2. ( ) は損失項目です。

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	6	3	3
持分法適用会社数	1	3	4

## 2. 業務純益【単体】

(百万円)

	17年3月期		16年3月期
		16年3月期比	
(1) 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	20,081	7,822	27,903
職員一人当たり (千円)	11,953	3,370	15,323
(2) 業務純益	19,781	4,570	24,351
職員一人当たり (千円)	11,774	1,598	13,372

## 3. 利鞘【単体】

全体

(%)

	17年3月期		16年3月期
		16年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.81	0.19	2.00
貸出金利回 (B)	2.19	0.05	2.24
有価証券利回	1.18	0.61	1.79
(2) 資金調達原価 (C)	1.32	0.02	1.30
預金等原価 (D)	1.25	0.02	1.23
預金等利回	0.04	0.02	0.06
経費率	1.20	0.03	1.17
外部負債利回	1.88	0.09	1.79
(3) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.49	0.21	0.70
(4) 預貸金利鞘 (B) - (D)	0.94	0.07	1.01

国内

(%)

	17年3月期		16年3月期
		16年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.66	0.16	1.82
貸出金利回 (B)	2.19	0.05	2.24
有価証券利回	0.69	0.73	1.42
(2) 資金調達原価 (C)	1.23	0.02	1.21
預金等原価 (D)	1.22	0.01	1.21
預金等利回	0.04	0.01	0.05
経費率	1.18	0.03	1.15
(3) 総資金利鞘 (A) - (C)	0.43	0.18	0.61
(4) 預貸金利鞘 (B) - (D)	0.97	0.06	1.03

## 4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	17年3月期		16年3月期
		16年3月期比	
債券関係損益	1,148	3,661	4,809
売却益	2,522	2,613	5,135
償還益	-	-	-
売却損 ( )	1,374	1,048	326
償還損 ( )	-	-	-
償却 ( )	-	-	-

(注) 債券関係損益には債券関連の金融派生商品損益を含めて記載しております。

(百万円)

	17年3月期		16年3月期
		16年3月期比	
株式関係損益	3,166	3,802	636
売却益	3,368	3,307	61
売却損 ( )	96	85	11
償却 ( )	105	581	686

5. 有価証券の評価損益

有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部資本直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

評価損益

【単体】

（百万円）

	平成17年3月末			平成16年3月末		
	評価損益		評価損	評価損益		評価損
	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	202	306	509	138	239	100
その他有価証券	11,141	13,462	2,320	11,374	15,716	4,342
合 計	10,939	13,769	2,830	11,513	15,956	4,443
株 式	7,459	7,729	270	11,516	11,832	315
債 券	3,856	4,414	558	1,993	1,646	3,639
その他	376	1,625	2,001	1,990	2,477	487

（注）1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額（時価）と取得原価との差額を計上しております。

2. 平成17年 3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は 7,820百万円、平成16年 3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は 6,779百万円であります。

【連結】

（百万円）

	平成17年3月末			平成16年3月末		
	評価損益		評価損	評価損益		評価損
	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	202	306	509	138	239	100
その他有価証券	11,493	13,814	2,320	11,394	15,737	4,343
合 計	11,290	14,121	2,830	11,533	15,977	4,444
株 式	7,809	8,079	270	11,534	11,850	315
債 券	3,858	4,416	558	1,991	1,649	3,640
その他	376	1,625	2,001	1,990	2,477	487

（注）1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額（時価）と取得原価との差額を計上しております。

2. 平成17年 3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は 7,935百万円、平成16年 3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は 6,853百万円であります。

6. 自己資本比率（国内基準）【単体】 （百万円）

	17年3月末	16年3月末	
	[速報値]	16年3月末比	
(1) 自己資本比率	9.01%	1.34%	7.67%
(2) 基本的項目	74,720	3,736	70,984
(3) 補完的項目	40,165	10,258	29,907
(イ) 一般貸倒引当金	7,965	242	8,207
(ロ) 負債性資本調達手段等	32,200	10,500	21,700
(4) 控除項目	50	-	50
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	114,835	13,994	100,841
(6) リスクアセット	1,274,488	38,671	1,313,159

自己資本比率（国内基準）【連結】 （百万円）

	17年3月末	16年3月末	
	[速報値]	16年3月末比	
(1) 自己資本比率	9.11%	1.39%	7.72%
(2) 基本的項目	76,601	4,512	72,089
(3) 補完的項目	40,182	10,281	29,901
(イ) 一般貸倒引当金	7,982	219	8,201
(ロ) 負債性資本調達手段等	32,200	10,500	21,700
(4) 控除項目	404	149	553
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	116,379	14,942	101,437
(6) リスクアセット	1,277,160	35,098	1,312,258

7. ROE【単体】 （%）

	17年3月末	16年3月末	
		16年3月末比	
業務純益ベース（注1）	38.33	25.86	64.19
当期純利益ベース（注2）	9.67	15.11	24.78

(注1)  $\frac{\text{業務純益} - \text{優先株式配当金総額}}{\{(\text{期首株主資本} - \text{期首発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) + (\text{期末株主資本} - \text{期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額})\} \div 2} \times 100$

(注2)  $\frac{\text{当期純利益} - \text{優先株式配当金総額}}{\{(\text{期首株主資本} - \text{期首発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) + (\text{期末株主資本} - \text{期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額})\} \div 2} \times 100$

## 貸出金等の状況

### 1. リスク管理債権の状況

\* 部分直接償却：12年3月末より実施

\* 未収利息計上基準：自己査定ベース

【単体】 (百万円)

		17年3月末		16年3月末
			16年3月末比	
リスク管理債権	破綻先債権額	6,977	1,074	8,051
	延滞債権額	64,546	2,310	66,856
	3カ月以上延滞債権額	322	1,977	2,299
	貸出条件緩和債権額	51,055	6,235	57,290
	合計	122,901	11,596	134,497

(注) 部分直接償却による減少額

17年3月末：破綻先債権額 53,705百万円、延滞債権額 43,436百万円

16年3月末：破綻先債権額 48,306百万円、延滞債権額 47,977百万円

(百万円)

貸出金残高(未残)	1,769,657	45,768	1,815,425
-----------	-----------	--------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.39	0.05	0.44
	延滞債権額	3.64	0.04	3.68
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.11	0.12
	貸出条件緩和債権額	2.88	0.27	3.15
	合計	6.94	0.46	7.40

【連結】 (百万円)

		17年3月末		16年3月末
			16年3月末比	
リスク管理債権	破綻先債権額	7,098	1,373	8,471
	延滞債権額	60,358	3,584	63,942
	3カ月以上延滞債権額	384	1,915	2,299
	貸出条件緩和債権額	51,714	5,691	57,405
	合計	119,555	12,564	132,119

(注) 部分直接償却による減少額

17年3月末：破綻先債権額 75,407百万円、延滞債権額 55,559百万円

16年3月末：破綻先債権額 69,753百万円、延滞債権額 59,648百万円

(百万円)

貸出金残高(未残)	1,756,634	57,114	1,813,748
-----------	-----------	--------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.40	0.06	0.46
	延滞債権額	3.43	0.09	3.52
	3カ月以上延滞債権額	0.02	0.10	0.12
	貸出条件緩和債権額	2.94	0.22	3.16
	合計	6.80	0.48	7.28

## 2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	17年3月末		16年3月末
		16年3月末比	
貸倒引当金合計	32,551	5,534	27,017
一般貸倒引当金	15,529	300	15,229
個別貸倒引当金	17,021	5,234	11,787
特定海外債権引当勘定	-	-	-

【連結】

(百万円)

	17年3月末		16年3月末
		16年3月末比	
貸倒引当金合計	30,243	4,042	26,201
一般貸倒引当金	16,306	717	15,589
個別貸倒引当金	13,936	3,324	10,612
特定海外債権引当勘定	-	-	-

## 3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	17年3月末		16年3月末
		16年3月末比	
部分直接償却前	63.95	6.78	57.17
部分直接償却後	26.48	6.40	20.08

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

【連結】

(%)

	17年3月末		16年3月末
		16年3月末比	
部分直接償却前	68.76	5.95	62.81
部分直接償却後	25.29	5.46	19.83

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

#### 4. 金融再生法開示債権

\* 部分直接償却：12年3月末より実施

【単体】

(百万円)

	17年3月末	16年3月末比	16年3月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	21,495	10,403
危険債権	51,237	4,620	46,617
要管理債権	51,377	8,212	59,589
<b>小計(1)</b>	<b>124,110</b>	<b>13,995</b>	<b>138,105</b>
(合計債権残高に占める比率)	( 6.81%)	( 0.56%)	( 7.37%)
正常債権	1,695,842	38,190	1,734,032
合計	1,819,952	52,186	1,872,138

(注) 部分直接償却による減少額

17年3月末：107,681百万円

16年3月末：104,424百万円

#### 5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	17年3月末	16年3月末比	16年3月末
	保全額(2)	104,925	7,147
貸倒引当金	27,861	4,632	23,229
担保・保証等	77,064	11,779	88,843

保全率(2)/(1)	84.5%	3.4%	81.1%
------------	-------	------	-------

【単体】平成17年3月末

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権額(A)	21,495	51,237	51,377	124,110
担保・保証等(B)	19,013	32,628	25,422	77,064
(B)によりカバーされていない部分(C)=(A)-(B)	2,481	18,608	25,955	47,045
対象債権に対する貸倒引当金(D)	2,481	13,822	11,556	27,861
保全率(B+D)/(A)	100.0%	90.6%	71.9%	84.5%
引当率(D)/(C)	100.0%	74.2%	44.5%	59.2%

【単体】平成16年3月末

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権額(A)	31,898	46,617	59,589	138,105
担保・保証等(B)	28,938	31,990	27,914	88,843
(B)によりカバーされていない部分(C)=(A)-(B)	2,960	14,627	31,675	49,262
対象債権に対する貸倒引当金(D)	2,960	8,827	11,441	23,229
保全率(B+D)/(A)	100.0%	87.5%	66.0%	81.1%
引当率(D)/(C)	100.0%	60.3%	36.1%	47.1%

6. 自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権

【単体】

< 17年3月末 >

(単位：億円)

自己査定結果					金融再生法開示債権				リスク管理債権	
債務者区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・ 保証等 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金
	非分類	分類	分類	分類						
破綻先 79	17	62	- (5)	-	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 215	190	25	100.0%	破綻先債権	70
実質破綻先 136	49	87	- (20)	-	危険債権 512	326	138	90.6%	延滞債権	645
破綻懸念先 512	293	175	44 (138)		要管理債権 514	254	116	71.9%	3か月以上 延滞債権 貸出条件 緩和債権	3 511
要 注 意 先 要管理先 629	193	436			小計(A) 1,241	771	279	84.5%	リスク 管理債権 合計(C)	1,229
要管理先 以外の 要注意先 1,523	789	735			正常債権 16,958	総与信に占める金融 再生法開示基準による 不良債権の割合 (A) ÷ (B) 6.81%		貸出金に占める リスク管理債権 の割合 (C) ÷ (D) 6.94%		
正常先 15,320	15,320				総与信(B) 18,200			貸出金 残高(D)	17,697	
合計 18,200	16,661	1,494	44	-						

(注1) 記載金額は、億円未満を四捨五入して表示しております。

(注2) 対象債権

- ・金融再生法開示債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸付有価証券、未収利息、および貸出金に準ずる仮払金を対象としております。
- ・リスク管理債権：貸出金を対象としております。

(注3) 要管理債権と要管理先債権の違いについて

要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計であります。

(注4) 破綻先、実質破綻先および破綻懸念先の自己査定額における分類額

非分類額：引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権

分類額：不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権

分類額：全額または必要額について引当を実施、引当済分は非分類に計上

(破綻先および実質破綻先については全額引当済)

分類額：全額償却を実施

(注5) 自己査定結果における( )内は、分類額に対する引当額であります。

7. 業種別貸出状況等

業種別貸出金【単体】

(百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	17年3月末	16年3月末比	16年3月末
	製造業	253,354	19,636
農業	2,712	811	3,523
林業	4,790	778	5,568
漁業	3,146	514	2,632
鉱業	11,067	235	11,302
建設業	110,896	7,940	118,836
電気・ガス・熱供給・水道業	4,002	9	4,011
情報通信業	4,728	1,236	5,964
運輸業	46,254	2,226	44,028
卸売・小売業	218,854	8,024	226,878
金融・保険業	57,049	2,496	54,553
不動産業	172,345	7,145	179,490
各種サービス業	149,305	7,270	156,575
地方公共団体	188,082	8,756	196,838
その他	543,073	10,836	532,237

業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	17年3月末	16年3月末比	16年3月末
	製造業	15,513	2,745
農業	129	96	33
林業	956	20	936
漁業	186	30	216
鉱業	8,407	65	8,472
建設業	11,709	1,226	12,935
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-
情報通信業	299	58	357
運輸業	926	219	1,145
卸売・小売業	18,513	2,055	20,568
金融・保険業	5,674	752	6,426
不動産業	42,585	992	43,577
各種サービス業	14,209	2,309	16,518
地方公共団体	-	-	-
その他	3,789	1,262	5,051

消費者ローン残高【単体】 (百万円)

	17年3月末	16年3月末比	16年3月末
	消費者ローン残高	570,369	18,719
うち住宅ローン残高	472,744	24,048	448,696
うちその他ローン残高	97,625	5,329	102,954

中小企業等貸出比率【単体】 (%)

	17年3月末	16年3月末比	16年3月末
	中小企業等貸出比率	78.4	-

8. 国別貸出状況等

特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

アジア向け貸出金【単体】

該当ありません。

中南米主要諸国向け貸出金【単体】

該当ありません。

ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。

9. 預金、貸出金の残高【単体】

(百万円)

	17年3月末	16年3月末比	16年3月末
	預金(末残)	2,581,788	31,228
(平残)	2,586,485	17,650	2,604,135
貸出金(末残)	1,769,657	45,768	1,815,425
(平残)	1,774,495	23,137	1,797,632